



「お弁当」で地域を元気に！

「津軽弁」「わんつがる～ONE TSUGARU～」 募集要項



1. 事業目的

弘前市をはじめ、津軽地域には古くから伝わる伝承料理や、地域で育まれた食材を活かした料理が数多くあることから、平成 22 年 12 月の東北新幹線全線開業を契機に、平成 22 年 4 月から津軽地域でおいしいと食べられている、「津軽といえばこれ！」という料理をお弁当の形で提供し、情報発信を行うことで、「お弁当を起爆剤とした地域活性化」として、観光や地場食材の活用による地域振興へつなげてきました。

お弁当の形式としては、過去から伝承されてきた料理を中心に構成した、「伝承料理弁当」、現在の津軽地域で日常的に食べられている「いつもの弁当」、未来に向けて地域食材の特長を発信する「地元食材のこだわり創作弁当」の3パターンを基本線に弁当開発を行い、過去から未来と、津軽に流れてきた時間で生まれたものの魅力をお弁当で表現し、津軽らしさをPRするお弁当に育てていこうとするものです。

そして、津軽地方の方言である「津軽弁」を弁当の総称としてブランド化し、津軽に行ったら「津軽弁を食べよう！」というように方言と弁当をかけあわせて、消費者に対する印象付けを行い、地域ブランドとして確立することを目的としています。

2. 「津軽弁」「わんつがる～ONE TSUGARU～」新商品の募集

令和 5 年 4 月～6 月に実施されている津軽観光キャンペーン「ツガル ツナガル」を、当事業の認知度向上の好機と捉え、「津軽弁」「わんつがる～ONE TSUGARU～」の新商品を募集することといたしました。

(1) 「津軽弁」のコンセプト

- ・津軽地域で販売されているお弁当。
 - ・地域性を強く反映したお弁当。
 - ・地域内外の方にも支持される美味しいお弁当。
 - ・津軽の風土を感じてもらえるお弁当。
- (津軽の食材を 1 品以上使用していることとします。)

(2) 「わんつがる～ONE TSUGARU～」のコンセプト

- ・旅の途中でホッと一息つくときに食べられるお菓子・スイーツ・おつまみ。
 - ・列車内など旅に持ち歩きたくなる「わんつか」(津軽弁で「ちょっぴり」の意)の、お菓子・スイーツ・おつまみ等のセット。
 - ・地域性を強く反映したお菓子・スイーツ・おつまみ。
- (2種類以上の商品の組み合わせセットとします。)

3. 事業の流れ

① 「津軽弁」「わんつがる～ONE TSUGARU～」の募集

テーマ、名前、内容、包装、価格、ターゲット等を応募者が設定し、応募方法に従い、実行委員会に提出していただきます。

書類提出期限：6月20日(火)

②「津軽弁」「わんつがる～ONE TSUGARU～」の認定

応募のあった「津軽弁」「わんつがる～ONE TSUGARU～」の候補を書類審査のうえ、**6月下旬**開催予定の実行委員会にサンプル1個を出品してもらい、委員の選考により「津軽弁」「わんつがる～ONE TSUGARU～」として認定します。なお、サンプル弁当に係る経費については、応募者の負担とします。

③「津軽弁」「わんつがる～ONE TSUGARU～」の販売

選定された「津軽弁」「わんつがる～ONE TSUGARU～」は、パッケージ等へのロゴの使用が可能になり、弘前駅自由通路等での販売が可能となります。販売の条件については、販売者の津軽振興会（代表：三上華乃）と個別に相談していただきます。また、応募者独自のルートで販売していただいても構いません。

その他、弘前駅自由通路等にぎわい創出事業実行委員会では、弘前観光コンベンション協会のホームページ掲載などPRのお手伝いをさせていただきます。

4. 応募方法

①応募資格

津軽地域で弁当・お菓子の販売ができる事業者で、地域内に本店、支店、営業所等を有する事業者

②応募対象

「津軽弁」「わんつがる～ONE TSUGARU～」のコンセプトに沿ったもの
(コンセプトに沿ったものであれば、新規開発した商品、既存商品でも対象とします。)

例：過去から伝承されてきた料理を中心に構成した、「伝承料理弁当」
現在の津軽地域で日常的に食べられている「いつもの弁当」
未来に向けて地域食材の特長を発信する「地元食材のこだわり創作弁当」
津軽の美味しい和洋菓子セット「ミニアップルパイと最中のセット」

③応募時の必要事項（様式は問いません）

- 新商品の名前
- 新商品の価格（販売手数料等を考慮してください）
- 新商品の写真（容器・包装も含めたもの）
- 新商品の説明（テーマ、中身の内容、津軽を表現する上で工夫した点など）
- 応募者氏名、住所、連絡先

※販売の際は以下の指導を受けて下さい。

1. 弁当の原材料名等の表示は規定があるので、所轄保健所のチェックを受けてください。
2. 所轄保健所の食品衛生監視指導を受けてください。

④お問い合わせ・応募先

弘前駅自由通路等にぎわい創出事業実行委員会事務局
弘前観光コンベンション協会内 担当 小笠原、井澤、工藤
〒036-8588 青森県弘前市下白銀町2-1
TEL 0172-35-3131 FAX 0172-35-3132
E-mail hirokan5@jomon.ne.jp